

特定施設の変更事前評価書

(汚濁負荷量が増大する場合)

令和 7 年 4 月 25 日

申 請 人 岡山県倉敷市酒津 1 6 2 1 番地
株式会社クラレ
代表取締役 川原 仁

代 理 人 愛媛県西条市朔日市 8 9 2 番地
株式会社クラレ 西条事業所
事業所長 吉岡 謙



1. 許可申請の概要

(1)設置（変更）しようとする特定施設
該当なし。

(2)汚水等の処理施設

①嫌気処理施設（変更なし）

設 置 年 月 日	平成 8 年 3 月 18 日										
工事の着手予定年月日	—										
工事の完成予定年月日	—										
使用開始の予定年月日	—										
処 理 施 設 の 種 類	嫌気処理施設										
処 理 施 設 の 構 造	鋼板製										
処 理 施 設 の 型 式	嫌気処理										
処理施設の主要寸法	61.00m×30.57m×13.2m＋20.35m×14.50m×15.63m										
処 理 施 設 の 能 力	水量 2,300m ³ /日										
汚水等の処理の方法	生物学的処理（酸生成、メタン発酵法、担体流動メタン発酵法）										
処理施設の使用方式	連続										
処理施設による処理前及び処理後の汚水等の値及び量	処 理 前	項目	水量	pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	大腸菌数	油分
		通常	1,642	7～8	—	1,351	15	6.4	0.12	—	—
		最大	1,996	7～8	—	1,699	20	13.7	0.72	—	—
	処 理 後	項目	水量	pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	大腸菌数	油分
		通常	1,642	6～7	—	135	50	8.3	1.19	—	—
		最大	1,996	6～8	—	170	100	14.2	4.88	—	—

注）汚染状態の単位：pH 以外は mg/L

②好気処理施設（変更なし）

設 置 年 月 日	平成 23 年 10 月 31 日										
工事の着手予定年月日	—										
工事の完成予定年月日	—										
使用開始の予定年月日	—										
処 理 施 設 の 種 類	好気処理施設										
処 理 施 設 の 構 造	鋼板製										
処 理 施 設 の 型 式	好気処理										
処理施設の主要寸法	40.90m×30.57m×5.8m＋26.35m×13.00m×8.8m										
処 理 施 設 の 能 力	2,300 m ³ /日										
汚水等の処理の方法	生物学的処理(活性汚泥方式、担体＋活性汚泥方式)										
処理施設の使用方式	連続										
処理施設による処理前及び処理後の汚水等の値及び量	処 理 前	項目	水量	pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	大腸菌数	油分
		通常	1,642	6～7	—	135	50	8.3	1.19	—	—
		最大	1,996	6～8	—	170	100	14.2	4.88	—	—
	処 理 後	項目	水量	pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	大腸菌数	油分
		通常	1,642	6～7	—	35	30	8.3	1.19	—	—
		最大	1,996	6～8	—	41	30	14.2	4.88	—	—

注）汚染状態の単位：pH 以外は mg/L

③ばっき凝集沈殿処理施設（変更前）

設 置 年 月 日	昭和 11 年 7 月 11 日										
工事の着手予定年月日	—										
工事の完成予定年月日	—										
使用開始の予定年月日	—										
処 理 施 設 の 種 類	ばっき凝集沈殿処理施設										
処 理 施 設 の 構 造	コンクリート製										
処 理 施 設 の 型 式	ばっき凝集沈殿処理										
処理施設の主要寸法	230m×24m×3.3m										
処 理 施 設 の 能 力	30,000 m ³ /日										
汚水等の処理の方法	ばっき及び沈降										
処理施設の使用方法	連続										
処理施設による処理前及び処理後の汚水等の値及び量	処 理 前	項 目	水量	pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	大腸菌数	油分
		通常	15,643	5～7	—	18.0	6.9	4.6	0.34	—	—
		最大	19,122	5～8.5	—	32.4	30	22.6	1.05	—	—
	処 理 後	項 目	水量	pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	大腸菌数	油分
		通常	15,643	5～7	—	17.1	5.5	4.6	0.34	—	—
		最大	19,122	5～8.5	—	29.6	30	22.6	1.05	—	—

注）汚染状態の単位：pH 以外は mg/L

③ばっき凝集沈殿処理施設（変更後）

設 置 年 月 日	昭和 11 年 7 月 11 日										
工事の着手予定年月日	—										
工事の完成予定年月日	—										
使用開始の予定年月日	—										
処 理 施 設 の 種 類	ばっき凝集沈殿処理施設										
処 理 施 設 の 構 造	コンクリート製										
処 理 施 設 の 型 式	ばっき凝集沈殿処理										
処理施設の主要寸法	230m×24m×3.3m										
処 理 施 設 の 能 力	30,000 m ³ /日										
汚水等の処理の方法	ばっき及び沈降										
処理施設の使用方法	連続										
処理施設による処理前及び処理後の汚水等の値及び量	処 理 前	項 目	水量	pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	大腸菌数	油分
		通常	15,644	5～7	—	18.0	6.9	4.6	0.34	—	—
		最大	19,123	5～8.5	—	32.4	30	22.6	1.05	—	—
	処 理 後	項 目	水量	pH	BOD	COD	SS	T-N	T-P	大腸菌数	油分
		通常	15,644	5～7	—	17.1	5.5	4.6	0.34	—	—
		最大	19,123	5～8.5	—	29.6	30	22.6	1.05	—	—

(3)許可申請の概要及び理由

〔変更①について〕

浄化槽（5人槽）の設置に伴い、汚濁負荷量が増大する。

〔変更②について〕

事業場内の降雨時の冠水を緩和すべく、雨水排水溝を整備する。

2. 排水口の位置及び数

7ヶ所…うち雨水排水口6ヶ所（別図－1 参照）

3. 周辺公共用水域の範囲及び環境基準（変更なし）

(1) 周辺公共用水域の範囲（別図－2・3 参照）

排水口 No.1 → 西条海域丙沖合

(2) 環境基準

項目 \ 水域名	東予港西条地区 航路泊地甲 (611-1)	東予港西条地区 航路泊地乙 (612-1)	西条海域丙 (615-3)	西条海域丙 (615-2)
環 境 基 準	C	B	A・II	A・II
達 成 期 間	イ	ロ	ロ	ロ

○人の健康の保護に関する環境基準

項 目 名	基 準 値	項 目 名	基 準 値
カドミウム	0.003mg/L 以下	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L 以下
全シアン	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.01mg/L 以下
鉛	0.01mg/L 以下	テトラクロロエチレン	0.01mg/L 以下
六価クロム	0.02mg/L 以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/L 以下
砒素	0.01mg/L 以下	チウラム	0.006mg/L 以下
総水銀	0.0005mg/L 以下	シマジン	0.003mg/L 以下
アルキル水銀	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02mg/L 以下
P C B	検出されないこと	ベンゼン	0.01mg/L 以下
ジクロロメタン	0.02mg/L 以下	セレン	0.01mg/L 以下
四塩化炭素	0.002mg/L 以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L 以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L 以下	ふっ素	0.8mg/L 以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L 以下	ほう素	1mg/L 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L 以下	1,4-ジオキサン	0.05mg/L 以下
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L 以下	—	—

備考）海域については「ふっ素」及び「ほう素」の基準値は適用しない。

○生活環境の保全に関する環境基準

項目 類型	利用目的の適応性	p H	COD	S S	D O	(油分)n-ヘキサン抽出物質	大腸菌数	T・N	T・P
A	水産1級、水浴、自然環境保全及びB以下の欄に掲げるもの	7.8以上 8.3以下	2mg/L 以下	—	7.5mg/L 以上	検出されないこと	300CFU /100mL 以下	—	—
B	水産2級、工業用水及びC欄に掲げるもの	7.8以上 8.3以下	3mg/L 以下	—	5mg/L 以上	検出されないこと	—	—	—
C	環境保全	7.0以上 8.3以下	8mg/L 以下	—	2mg/L 以上	—	—	—	—
II	水産1種、水浴及びIII以下の欄に掲げるもの（水産2種及び3種を除く。）	—	—	—	—	—	—	0.3mg/L 以下	0.03mg/L 以下

4. 周辺公共用水域の水質の現況

採水機関名	株式会社西条環境分析センター	分析機関名	株式会社西条環境分析センター
-------	----------------	-------	----------------

測定点名	r/3 地点		希釈率（C）			0.0303						
採水年月日及び時刻	項目 区分		水温 （℃）	p H （ 水 素 指 数）	CO D （ mg /L）	SS （ mg /L）	全 窒 素 （mg/L）	全磷 （mg/L）	DO （ mg /L）			
第 1 回 令和 7 年 2 月 6 日 10 時 30 分	水 質	表層	10.2	8.0	2.1	5	0.05	0.024	9.3			
		中層	9.1	8.1	2.0	6	0.22	0.028	9.0			
		平均	9.6	8.0	2.0	6	0.14	0.026	9.2			
第 1 回 令和 7 年 2 月 6 日 13 時 10 分	の	表層	10.0	8.0	2.4	5	0.08	0.035	10.2			
		中層	8.0	8.1	2.5	6	0.27	0.038	9.4			
		平均	9.0	8.0	2.4	6	0.18	0.036	9.8			
第 1 回 令和 7 年 2 月 6 日 16 時 05 分	現 況	表層	11.3	8.0	2.2	6	0.35	0.022	10.1			
		中層	11.5	8.1	2.7	7	0.30	0.025	9.6			
		平均	11.4	8.0	2.4	6	0.32	0.024	9.8			
総平均			10.0	8.0	2.3	6	0.21	0.029	9.6			

測定点名	r/3 地点		希釈率（C）			0.0303						
採水年月日及び時刻	項目 区分		水温 （℃）	p H （ 水 素 指 数）	CO D （ mg /L）	SS （ mg /L）	全 窒 素 （mg/L）	全磷 （mg/L）	DO （ mg /L）			
第 2 回 令和 7 年 3 月 11 日 15 時 35 分	水 質	表層	11.8	8.1	2.5	3	0.29	0.018	11.7			
		中層	11.7	8.1	2.6	3	0.26	0.015	11.3			
		平均	11.8	8.1	2.6	3	0.28	0.016	11.5			
第 2 回 令和 7 年 3 月 11 日 12 時 40 分	の	表層	12.5	8.1	3.1	3	0.37	0.021	11.6			
		中層	12.5	8.1	3.2	4	0.23	0.022	11.6			
		平均	12.5	8.1	3.2	4	0.30	0.022	11.6			
第 2 回 令和 7 年 3 月 11 日 09 時 30 分	現 況	表層	11.1	8.1	2.5	4	0.40	0.025	10.1			
		中層	11.8	8.1	2.7	4	0.35	0.021	10.7			
		平均	11.4	8.1	2.6	4	0.38	0.023	10.4			
総平均			11.9	8.1	2.8	4	0.31	0.020	11.2			

測定点名	r/3 地点		希釈率（C）			0.0303						
採水年月日及び時刻	項目 区分		水温 （℃）	p H （ 水 素 指 数）	CO D （ mg /L）	SS （ mg /L）	全 窒 素 （mg/L）	全磷 （mg/L）	DO （ mg /L）			
第 3 回 令和 7 年 3 月 13 日 16 時 50 分	水 質	表層	12.4	8.1	2.9	2	0.31	0.021	11.9			
		中層	11.7	8.2	3.7	4	0.37	0.012	11.8			
		平均	12.0	8.2	3.3	3	0.34	0.016	11.8			
第 3 回 令和 7 年 3 月 13 日 13 時 50 分	の	表層	12.8	8.1	3.0	3	0.17	0.024	11.2			
		中層	12.9	8.1	3.1	3	0.25	0.024	11.8			
		平均	12.8	8.1	3.0	3	0.21	0.024	11.5			
第 3 回 令和 7 年 3 月 13 日 10 時 40 分	現 況	表層	12.9	8.1	3.4	5	0.51	0.033	11.8			
		中層	12.0	8.2	3.6	5	0.36	0.024	11.5			
		平均	12.4	8.2	3.5	5	0.44	0.028	11.6			
総平均			12.4	8.1	3.3	4	0.33	0.023	11.7			

測定点名	2r/3 地点		希釈率（C）			0.00766						
採水年月日及び時刻	項目 区分		水温 （℃）	pH （水素指数）	CO D （mg/L）	SS （mg/L）	全窒素 （mg/L）	全磷 （mg/L）	DO （mg/L）			
第1回 令和7年2月6日 10時40分	水質	表層	8.8	8.1	2.0	4	0.27	0.020	9.6			
		中層	8.5	8.1	1.9	4	0.30	0.021	9.5			
		平均	8.7	8.1	2.0	4	0.28	0.020	9.6			
第1回 令和7年2月6日 13時25分	の	表層	8.1	8.1	2.8	5	0.14	0.027	10.0			
		中層	8.1	8.1	2.7	5	0.22	0.021	9.1			
		平均	8.1	8.1	2.8	5	0.18	0.024	9.6			
第1回 令和7年2月6日 16時15分	現況	表層	9.8	8.1	2.9	6	0.30	0.029	9.8			
		中層	9.4	8.1	2.8	6	0.06	0.024	9.8			
		平均	9.6	8.1	2.8	6	0.18	0.026	9.8			
総平均			8.8	8.1	2.5	5	0.21	0.024	9.6			

測定点名	2r/3 地点		希釈率（C）			0.00766						
採水年月日及び時刻	項目 区分		水温 （℃）	pH （水素指数）	CO D （mg/L）	SS （mg/L）	全窒素 （mg/L）	全磷 （mg/L）	DO （mg/L）			
第2回 令和7年3月11日 15時50分	水質 の 現 況	表層	11.3	8.1	2.7	2	0.64	0.025	12.8			
		中層	11.4	8.1	2.5	3	0.08	0.015	11.7			
		平均	11.4	8.1	2.6	2	0.36	0.020	12.2			
表層		12.4	8.1	3.1	3	0.23	0.025	11.9				
中層		12.2	8.1	2.7	3	0.11	0.017	11.7				
平均		12.3	8.1	2.9	3	0.17	0.021	11.8				
表層		11.0	8.1	3.1	4	0.38	0.026	10.7				
中層		11.2	8.1	2.5	3	0.49	0.024	10.8				
平均		11.1	8.1	2.8	4	0.44	0.025	10.8				
総平均			11.6	8.1	2.8	3	0.32	0.022	11.6			

測定点名	2r/3 地点		希釈率（C）			0.00766						
採水年月日及び時刻	項目 区分		水温 （℃）	p H （ 水 素 指 数）	CO D （ mg /L）	SS （ mg /L）	全 窒 素 （mg/L）	全磷 （mg/L）	DO （ mg /L）			
第 3 回 令和 7 年 3 月 13 日 17 時 00 分	水 質	表層	12.8	8.1	3.2	3	0.20	0.027	11.7			
		中層	11.8	8.2	3.4	4	0.21	0.018	11.8			
		平均	12.3	8.2	3.3	4	0.20	0.022	11.8			
第 3 回 令和 7 年 3 月 13 日 14 時 00 分	の	表層	13.2	8.2	2.8	3	0.23	0.020	11.6			
		中層	12.4	8.2	3.1	4	0.13	0.024	12.6			
		平均	12.8	8.2	3.0	4	0.18	0.022	12.1			
第 3 回 令和 7 年 3 月 13 日 10 時 50 分	現 況	表層	12.8	8.2	3.8	4	0.39	0.029	11.6			
		中層	12.0	8.2	3.5	4	0.23	0.024	12.3			
		平均	12.4	8.2	3.6	4	0.31	0.026	12.0			
総平均			12.5	8.2	3.3	4	0.23	0.024	11.9			

測定点名	r 地点		希釈率（C）			0						
採水年月日及び時刻	項目 区分		水温 （℃）	p H （ 水 素 指 数）	CO D （ mg /L）	SS （ mg /L）	全 窒 素 （mg/L）	全磷 （mg/L）	DO （ mg /L）			
第 1 回 令和 7 年 2 月 6 日 10 時 50 分	水 質	表層	8.9	8.1	1.8	4	0.18	0.026	9.2			
		中層	8.9	8.1	2.2	4	0.25	0.026	9.7			
		平均	8.9	8.1	2.0	4	0.22	0.026	9.4			
第 1 回 令和 7 年 2 月 6 日 13 時 35 分	の	表層	8.8	8.1	2.4	5	0.32	0.026	9.9			
		中層	8.7	8.1	2.3	5	0.05	0.021	9.1			
		平均	8.8	8.1	2.4	5	0.18	0.024	9.5			
第 1 回 令和 7 年 2 月 6 日 16 時 25 分	現 況	表層	8.7	8.1	2.1	5	0.18	0.014	9.5			
		中層	8.8	8.1	2.4	5	0.05	0.016	10.6			
		平均	8.8	8.1	2.2	5	0.12	0.015	10.0			
総平均			8.8	8.1	2.2	5	0.17	0.022	9.7			

測定点名	r 地点		希釈率（C）			0						
採水年月日及び時刻	項目 区分		水温 （℃）	p H （ 水 素 指 数）	CO D （ mg /L）	SS （ mg /L）	全 窒 素 （mg/L）	全磷 （mg/L）	DO （ mg /L）			
第 2 回 令和 7 年 3 月 11 日 16 時 05 分	水 質	表層	11.5	8.1	2.4	3	0.24	0.018	11.9			
		中層	11.5	8.1	2.6	3	0.41	0.014	11.4			
		平均	11.5	8.1	2.5	3	0.32	0.016	11.6			
第 2 回 令和 7 年 3 月 11 日 13 時 10 分	の	表層	12.0	8.1	2.5	3	0.44	0.017	11.2			
		中層	12.0	8.1	2.5	3	0.20	0.021	12.6			
		平均	12.0	8.1	2.5	3	0.32	0.019	11.9			
第 2 回 令和 7 年 3 月 11 日 10 時 05 分	現 況	表層	11.1	8.1	2.4	3	0.33	0.022	11.3			
		中層	11.0	8.2	2.2	2	0.15	0.015	10.9			
		平均	11.0	8.2	2.3	2	0.24	0.018	11.1			
総平均			11.5	8.1	2.4	3	0.30	0.018	11.6			

測定地点名	r 地点		希釈率（C）			0						
採水年月日及び時刻	項目 区分		水温 （℃）	p H （ 水 素 指 数）	CO D （ mg /L）	SS （ mg /L）	全 窒 素 （mg/L）	全磷 （mg/L）	DO （ mg /L）			
第 3 回 令和 7 年 3 月 13 日 17 時 10 分	水 質	表層	12.6	8.2	2.5	2	0.26	0.015	12.0			
		中層	12.1	8.2	3.2	3	0.12	0.015	11.8			
		平均	12.4	8.2	2.8	2	0.19	0.015	11.9			
第 3 回 令和 7 年 3 月 13 日 14 時 10 分	の	表層	13.4	8.2	3.0	3	0.21	0.023	11.4			
		中層	12.0	8.2	4.8	4	0.11	0.022	12.3			
		平均	12.7	8.2	3.9	4	0.16	0.022	11.8			
第 3 回 令和 7 年 3 月 13 日 11 時 00 分	現 況	表層	12.8	8.2	3.6	5	0.31	0.033	12.2			
		中層	12.0	8.2	3.3	4	0.10	0.020	11.9			
		平均	12.4	8.2	3.4	4	0.20	0.026	12.0			
総平均			12.5	8.2	3.4	4	0.18	0.021	11.9			

※環境基準点調査

採水地点	環境基準	項目	p H	COD	S S	D O	油分	大腸菌数	T－N	T－P
611－1	C	最小～最大 平均	8.0～8.3	1.7～3.2 2.2	—	6.7～12 8.8	—	—	—	—
612－1	B	最小～最大 平均	8.1～8.2	1.8～3.8 2.3	—	6.2～10 8.6	<0.5	—	—	—
615－2	A・II	最小～最大 平均	8.0～8.3	1.6～3.6 2.2	—	7.0～10 8.8	<0.5	<1～2 1	0.18～0.52 0.30	0.016～0.045 0.026
615－3	A・II	最小～最大 平均	7.9～8.3	1.7～2.5 2.1	—	6.9～10 8.6	<0.5	<1～2 2	0.15～0.62 0.29	0.018～0.048 0.030

注) 汚染状態の単位：COD、SS、DO、油分、T-N、T-P の単位は mg/L

大腸菌数の単位は CFU/100mL

調査期間 令和 5 年度

調査機関 愛媛県 (各 環境基準点における調査結果は令和 6 年度 愛媛県環境白書のデータを引用)

※大腸菌数の結果が公表されるまでは、大腸菌群数の結果を記載又は空欄として構わない。

5. 排出水の汚染状態及び量 (変更前・変更後)

項目	区分	変更前		変更後	
		通常値	最大値	通常値	最大値
p H		5.5～8.5	5.5～8.5	5.5～8.5	5.5～8.5
BOD(mg/L)		—	—	—	—
COD(mg/L)		5.7	9.4	5.7	9.4
S S(mg/L)		2.0	10.0	2.0	10.0
T－N(mg/L)		2.0	7.9	2.0	7.9
T－P(mg/L)		0.10	0.30	0.10	0.30
排水量(m ³ /日)		54,954	66,614	54,955	66,615

6. 汚濁負荷量の比較 (変更前・変更後)

項目	区分	変更前		変更後	
		通常値(*1)	最大値(*2)	通常値(*1)	最大値(*2)
BOD(kg/日)		—	—	—	—
COD(kg/日)		314.7	384.0	314.7	384.0
S S(kg/日)		109.9	133.2	109.9	133.2
T－N(kg/日)		111.3	135.5	111.3	135.5
T－P(kg/日)		5.32	6.50	5.32	6.50

(*1)通常値濃度(mg/L)×通常値排水量(m³/日)/1000 (*2)通常値濃度(mg/L)×最大値排水量(m³/日)/1000

7. 将来予測

(1) 予測結果

ア 海 域

○新田式 ($\log(r^2 \theta / 2) = 1.226 \log Q + 0.086$) から求めた周辺公共用水域の外縁までの距離

$$r = 798 \text{ m}$$

$$\left\{ \begin{array}{l} \theta = \pi \text{ rad (拡散角度)} \\ Q = 66615 \text{ m}^3/\text{日 (最大排出水量)} \end{array} \right.$$

○ヨーゼフ・ゼンドナー式 ($C = 1 - \exp\{-Q_0 / \theta d p (1/x - 1/\ell)\}$) から求めた希釈率は次のとおり。

$$C = 0.0303 \quad (r/3 \text{ の地点})$$

$$C = 0.00766 \quad (2r/3 \text{ の地点})$$

$$\left\{ \begin{array}{l} Q_0 = 66615 \text{ m}^3/\text{日 (周辺公共用水域の範囲の決定に用いた排出水量)} \\ \theta = \pi \text{ rad (拡散角度)} \\ d = 2 \text{ m (排水水の混合層厚。原則として 2 m)} \\ p = 864 \text{ m/日 (拡散速度。原則として 864 m/日)} \\ x = 266 \text{ m、532 m (排水口から測定点までの距離)} \\ \ell = 798 \text{ m (排水口から周辺公共用水域外縁までの距離)} \end{array} \right.$$

○予測

$S' = S_1 + (S_0 - S_1) \cdot C$ から将来水質を予測する。

$$\left\{ \begin{array}{l} S' : \text{測定点付近の将来水質} \\ S_1 : \text{周辺公共用水域の外縁直近の外側の測定点の現況水質 (mg/L)} \\ S_0 : \text{周辺公共用水域の範囲の決定に用いた排水水の水質の平均値 (mg/L)} \end{array} \right. \quad \text{ただし一体とみなされる場合には、各排水口における平均値の加重平均値とする。}$$

[$r/3$ 地点の予測値]

$$\begin{aligned} S'(\text{COD}) &= 2.7 + (5.7 - 2.7) \times 0.0303 = 2.79 \text{ mg/L} \\ S'(\text{SS}) &= 4 + (2.0 - 4) \times 0.0303 = 3.9 \text{ mg/L} \\ S'(\text{T-N}) &= 0.22 + (2.0 - 0.22) \times 0.0303 = 0.274 \text{ mg/L} \\ S'(\text{T-P}) &= 0.020 + (0.10 - 0.020) \times 0.0303 = 0.0224 \text{ mg/L} \end{aligned}$$

[$2r/3$ 地点の予測値]

$$\begin{aligned} S'(\text{COD}) &= 2.7 + (5.7 - 2.7) \times 0.00766 = 2.72 \text{ mg/L} \\ S'(\text{SS}) &= 4 + (2.0 - 4) \times 0.00766 = 4.0 \text{ mg/L} \\ S'(\text{T-N}) &= 0.22 + (2.0 - 0.22) \times 0.00766 = 0.234 \text{ mg/L} \\ S'(\text{T-P}) &= 0.020 + (0.10 - 0.020) \times 0.00766 = 0.0206 \text{ mg/L} \end{aligned}$$

[r 地点の予測値]

$$\begin{aligned} S'(\text{COD}) &= 2.7 + (5.7 - 2.7) \times 0 = 2.70 \text{ mg/L} \\ S'(\text{SS}) &= 4 + (2.0 - 4) \times 0 = 4.0 \text{ mg/L} \\ S'(\text{T-N}) &= 0.22 + (2.0 - 0.22) \times 0 = 0.220 \text{ mg/L} \\ S'(\text{T-P}) &= 0.020 + (0.10 - 0.020) \times 0 = 0.0200 \text{ mg/L} \end{aligned}$$

測定点名	r/3 地点	希釈率 (C)	0.0303	
項目	COD(mg/L)	SS(mg/L)	全窒素(mg/L)	全燐(mg/L)
第 1 回目 総平均	2.3	6	0.21	0.029
第 2 回目 総平均	2.8	4	0.31	0.020
第 3 回目 総平均	3.3	4	0.33	0.023
総平均	2.8	5	0.28	0.024
将来水質	2.79	3.9	0.274	0.0224

測定点名	2r/3 地点	希釈率 (C)	0.00766	
項目	COD(mg/L)	SS(mg/L)	全窒素(mg/L)	全燐(mg/L)
第 1 回目 総平均	2.5	5	0.21	0.024
第 2 回目 総平均	2.8	3	0.32	0.022
第 3 回目 総平均	3.3	4	0.23	0.024
総平均	2.9	4	0.25	0.023
将来水質	2.72	4.0	0.234	0.0206

測定点名	r 地点	希釈率 (C)	0	
項目	COD(mg/L)	SS(mg/L)	全窒素(mg/L)	全燐(mg/L)
第 1 回目 総平均	2.2	5	0.17	0.022
第 2 回目 総平均	2.4	3	0.30	0.018
第 3 回目 総平均	3.4	4	0.18	0.021
総平均	2.7	4	0.22	0.020
将来水質	2.70	4.0	0.220	0.0200

(2) 評価

将来予測の結果、排水の汚濁負荷量増加による周辺海域への影響は、軽微であると考えられる。

8. その他参考事項

添付資料

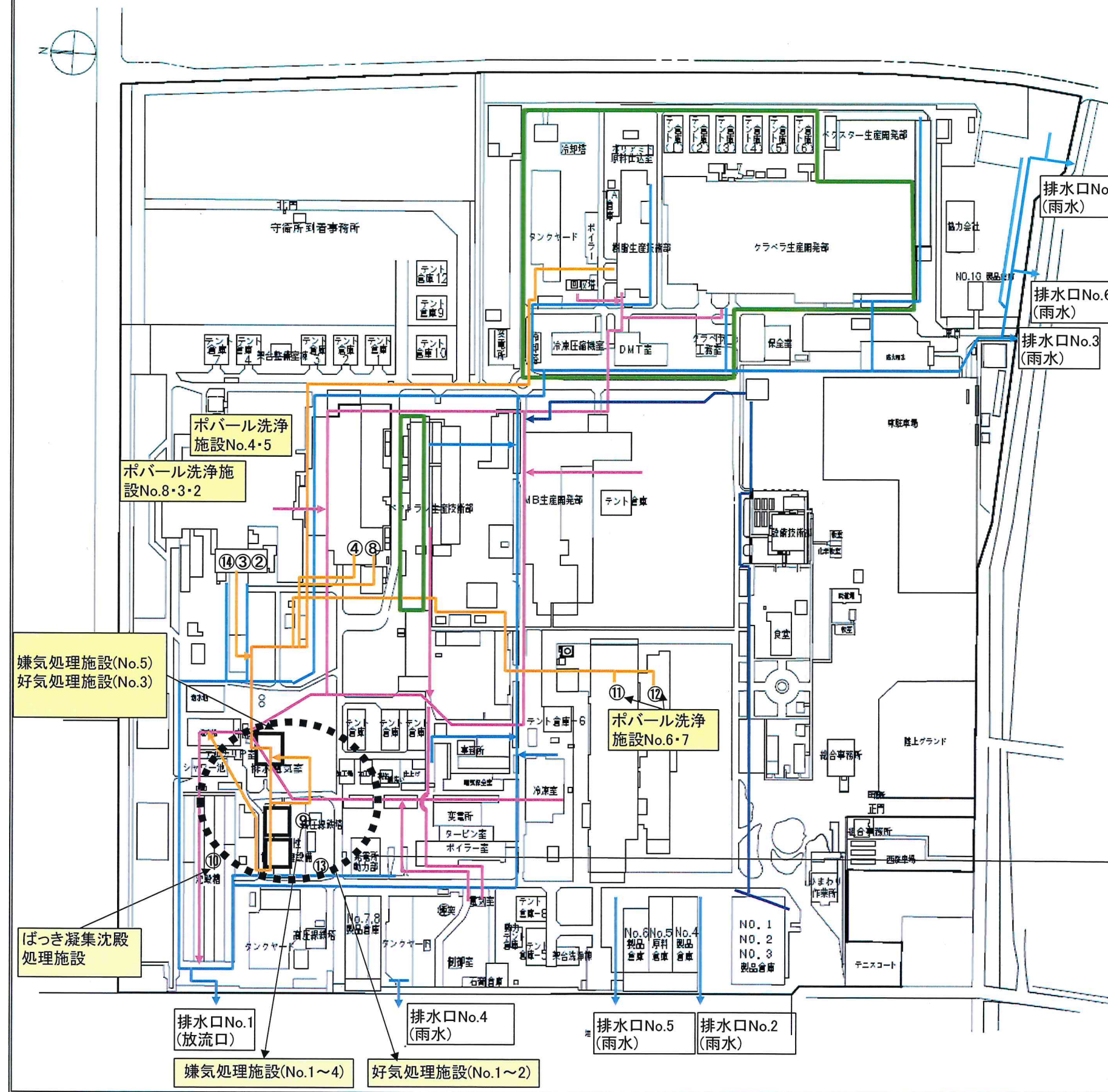
別図－1 工場敷地見取り図（変更前・変更後）

別図－2 試料採取位置図

別図－3 周辺公共水域の範囲図

計量証明書

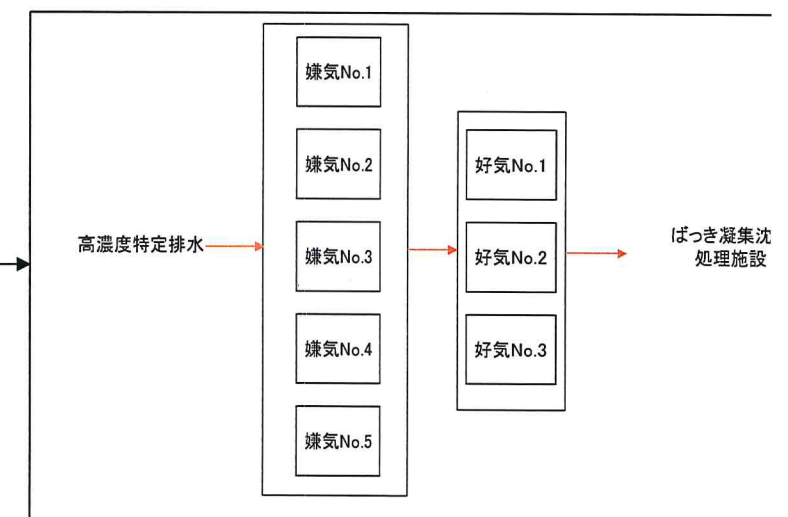
別図1 特定施設の詳細図(変更前)



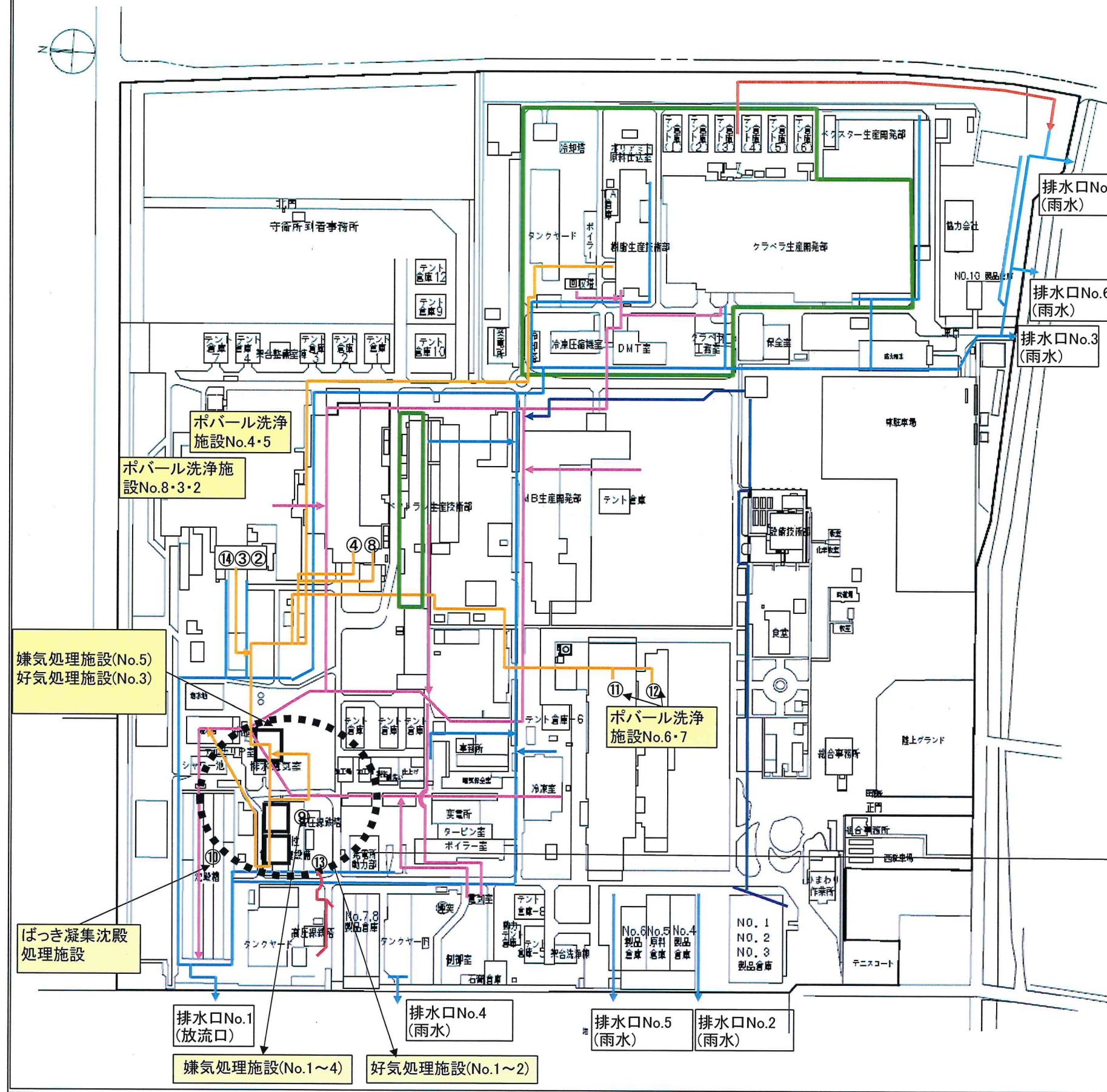
- クラレ西条(株)
- 非特定排水水
- 特定排水水(生活排水)+雨水
- 低濃度特定排水水
- 高濃度特定排水水

- 特定施設
- ② ポバール洗浄施設 No.2
 - ③ ポバール洗浄施設 No.3
 - ④ ポバール洗浄施設 No.4
 - ⑧ ポバール洗浄施設 No.5
 - ⑨ 嫌気処理施設
 - ⑩ ばっき凝集沈殿処理施設
 - ⑪ ポバール洗浄施設 No.6
 - ⑫ ポバール洗浄施設 No.7
 - ⑬ 好気処理施設
 - ⑭ ポバール洗浄施設 No.8
- ※①、⑤、⑥、⑦は欠番

0 20 40 60 80 100 200 (m)



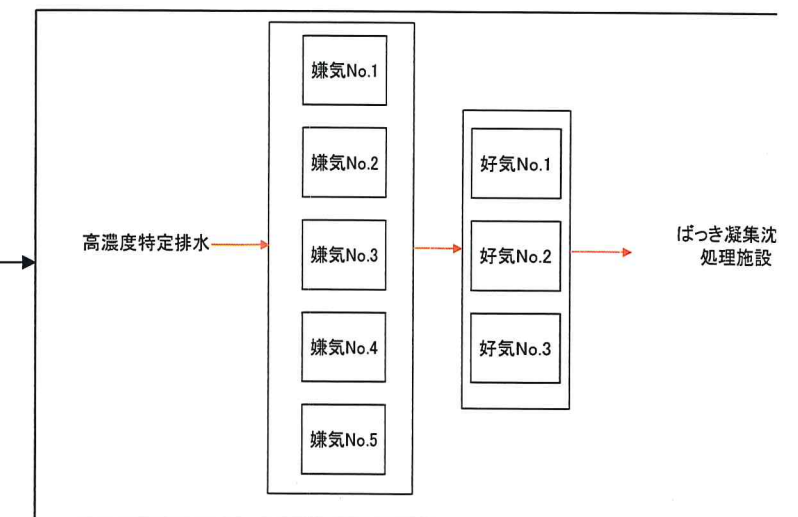
別図1 特定施設の詳細図(変更後)



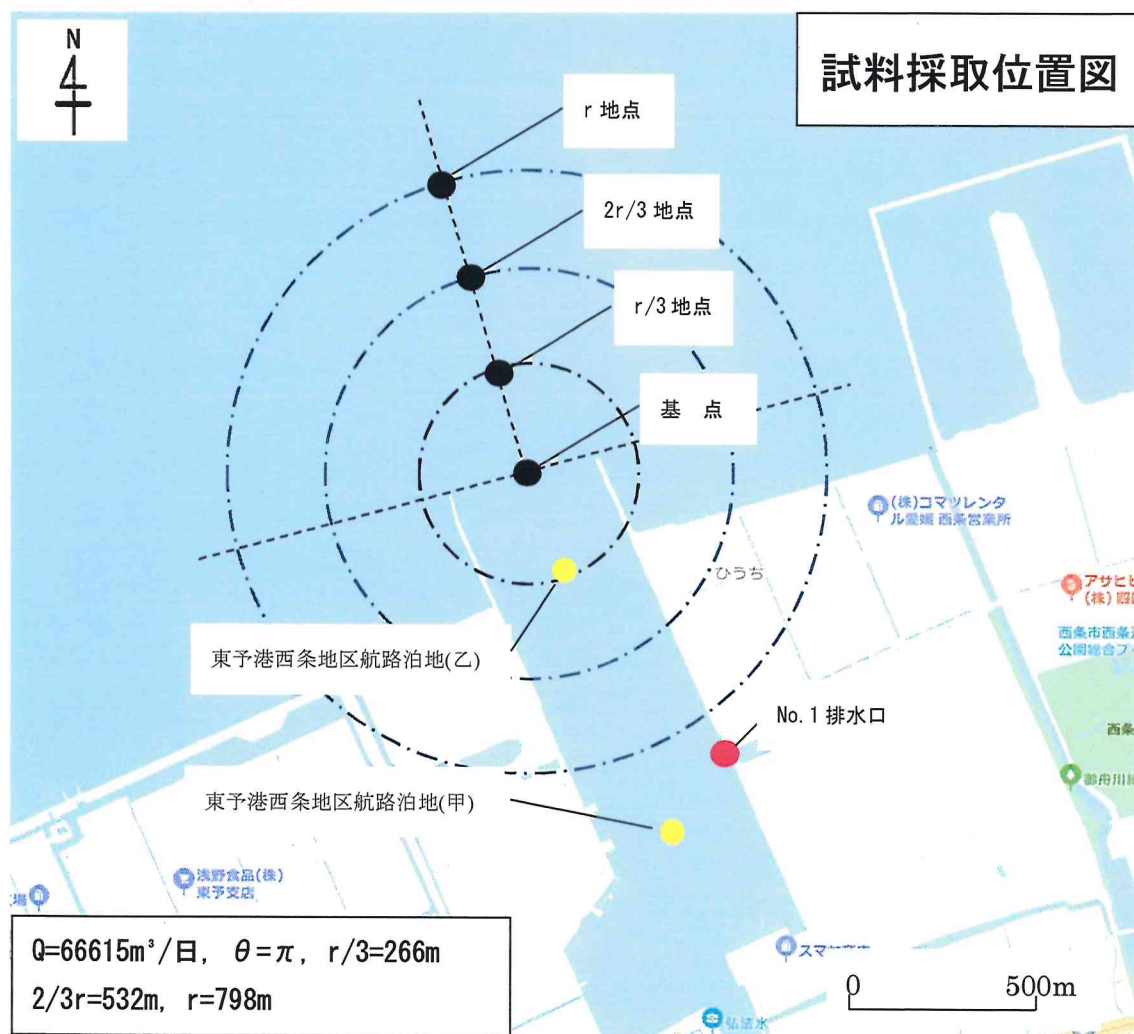
- クラレ西条(株)
- 非特定排水水
- 特定排水水(生活排水)+雨水
- 低濃度特定排水水
- 高濃度特定排水水
- 非特定排水水+雨水

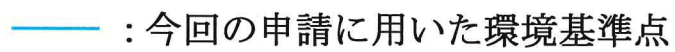
- 特定施設
- ② ポバール洗浄施設 No.2
 - ③ ポバール洗浄施設 No.3
 - ④ ポバール洗浄施設 No.4
 - ⑧ ポバール洗浄施設 No.5
 - ⑨ 嫌気処理施設
 - ⑩ ばっき凝集沈殿処理施設
 - ⑪ ポバール洗浄施設 No.6
 - ⑫ ポバール洗浄施設 No.7
 - ⑬ 好気処理施設
 - ⑭ ポバール洗浄施設 No.8
- ※①、⑤、⑥、⑦は欠番

0 20 40 60 80 100 200 (m)



別図2 試料採取位置図





—— : 今回の申請に用いた環境基準点